

6月19日の私の各個質問の中での私の発言の中での2箇所の部分の削除を申し出ます。

ひとつは

中川健作氏の発言として引用した中の次の部分です。

「そのとき、後に野坂浩賢氏が国交大臣になり、そんなもんじゃだめだと言ひ、高架だとぶち上げ、その計画は頓挫した。それがなければもうとっくにできていた。」

この部分のすべての削除を申し出ます。

理由は、次の通りです。

これに関しては、先日の遠藤議員の御指摘や、他の方々からのお話を伺い、また私自身、資料等の調査・確認を行った結果、必ずしも確定した事実ではないと思うに至りました。

当日の本会議での私の発言により、米子駅の自由通路計画を野坂浩賢氏が頓挫させ、そのせいで今だにに実現していないことが「事実」であるかのような誤った印象を市民の皆さんに与えたことになってしまいました。

いくら、引用と断った上でのこととはいえ、それを本会議の場でそのまま紹介することとしたのは私の責任においてです。また、野坂浩賢氏についての論評をすることが引用の意図ではありませんでしたので、そういった意味でも適切な引用の仕方ではなかったと認識します。

このことにより、野坂浩賢氏の関係者を含む多くの皆さんに対して不快な思いをさせましたことに関しまして、お詫び申し上げます。

2つめの削除申し出の部分、

産廃処分場計画に関して、地元自治会の賛否に関してのやりとりで、わたしは次の発言、このような発言です。

「これは、灰聞と言うことですが、同様に環境管理事業センターの〇〇事務局長が、住民団体とのやりとりの中で、現時点では賛成を表明している自治会はないという風に発言されているということを聞いています。」

当日の発言で、事務局長の個人名も含めて発言しましたが、この**個人名の部分**の削除を申し出ます。

理由は、次の通りです。

私が上記のように個人名まで挙げて発言したのは、このやりとりの席にいた住民から、発言したのは間違いないと確認していたからです。

しかし、後ほど、当事務局長に電話でこれに関して確認を求めると、事務局長は「そのような発言はしていない」とのことでした。

再度、このやりとりに同席していた皆さんに確認したところ、複数の方が「発言した」のは間違いないとのことでした。

当日のやりとりの録音が存在せず、これ以上、事実を確定することができないことに鑑み、発言者本人が否定している以上、少なくとも個人名は、議事録に残さない方がいいとの結論に至ったからです。

最後に、今回、削除を申し出た部分は、いずれも個人名を挙げた箇所です。私自身、本会議での発言の重みを認識し、これまでも配慮を払ってきたつもりですが、まだまだ、配慮不足があったと思いますので、今後、さらに注意を払っていきたいと思っています。